

東北森林管理局

## 山形森林管理署 もがみ支署通信

令和3年度の事業が無事終了いたしました。



木材の生産・販売



林業専用道（新設）



森林の保育（下刈）



治山事業（溪間工）

森林管理（支）署の仕事は主に、製品生産事業（木材の安定供給）、造林事業（森林整備や保育）、治山事業（災害防止）、土木事業（路網整備）、経營業務（森林調査）、管理業務の6つに分けられます。

本年度実施した、最上支署の事業を数字で振り返ってみました。

- ・製品生産事業：契約額約7億9千万円 伐採量約51千m<sup>3</sup>
- ・造林事業：契約額約2億4千万円 植付、下刈、保育間伐など
- ・治山事業：契約額約9億8千万円 谷止工など（山腹の安定を図る）
- ・土木事業：契約額約3億3千万円 林道新設工事など
- ・経營業務：契約額約1億8千万円 森林の調査など

最上地域は県内で最も林業が盛んな地域であり、最上支署の業務量（製品生産、造林）は東北森林管理局管内でもトップクラスです。

今年度は、集中豪雨等の自然災害も無く、当初の計画通り無事に事業を終了しています。

最上支署では、今後も木材の安定的な供給に努めるとともに、林業専用道等路網の整備をはじめ、適切な森林の維持管理等、災害に強い山づくりと最上地域の林業振興に努めてまいります。

## 地元製材工場への市況調査。



情報交換（庄司製材所）

【3月28日】真室川町の庄司製材所へ伺い、最近の木材製品の市況状況などについて情報交換を行いました。（最上支署と山形森林管理署の担当者で伺いました）

最近、外材（ロシア材など）の動向が見通せないなか、国産材の需要が更に高まるのではないかと考えられます。（価格の高騰など）

今後、木材の需要拡大が予想されるなか、国有林としても地域への安定的な木材の供給に努めてまいります。

## 本年度最後のOJTを実施しました。



OJTの様子

本年度最後のOJT（職場内研修）を実施いたしました。

これまで若手職員を中心に、一年を通して行ってきたOJTに対する意見や、自分が担当する業務について発表してもらいました。

これからも、仕事に対する意欲と情熱を持ち、国有林野マンとして様々な経験と知識を積みながら日々の業務に取り組んで下さい。（ガンバレ）

山形森林管理署 最上支署

〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11

TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706



国民の森林・国有林